令和８年度　第２回地方独立行政法人静岡市立静岡病院評価委員会（書面開催）

書面表決結果報告書

議題（１）	令和７年度業務実績に対する市の評価案について
意見あり　０件	意見なし　６件
議題（２）	令和７年度業務実績評価に関する意見書案について
意見あり　０件	意見なし　６件
議題（３）	第３期中期目標期間業務実績（見込み）に対する市の評価案について
意見あり　０件	意見なし　６件
議題（４）	第３期中期目標期間業務実績（見込み）評価に関する意見書案について
意見あり　０件	意見なし　６件
議題（５）	第４期中期目標案について
意見あり　０件	意見なし　６件

第４期中期計画について

・誰もが容易に評価できるよう、数値等を使いできるだけ具体的に目標な目標を設定することが大事だと考える。

・黒字化を真剣に考えるのであれば、人間ドックの強化はどうか。

　循環器の強い静岡病院の長所を生かし、オプションへＢＮＰの採血、心エコーの検査を取り入れると最強ではないか。（心エコーを取り入れている人間ドックはあまり

ないのではないか）ただし、人間ドックの受診者は患者ではなく、お客さんのため、対応を間違わなければ、かなりの需要が見込まれると感じる。

・小項目①「連携パス（紙）の新規運用数」は今後のパスレス運用や診療情報の DX により、運用形態の変化が見込まれる。次期の４年間は評価可能かもしれないが、現在の数値目標の達成は困難と思われ、目標値の変更や代替指標の検討が必要だと思う。（静岡市立静岡病院だけの課題ではないが）

一案として「病院と診療所による循環型診療患者数（定義が難しい、登録の手間が増える)」、「連携強化診療情報提供料±（診療所向け）診療情報提供料の算定数」などが思いつくが、他項目の評価と重複（紹介率、逆紹介率）する可能性もある。